

Cente Technical Information

発行番号	021-0002	Rev	第1版	発行日	2014/07/04
題名	ソフトウェアフロー制御を使用したときに受信データが不正になることがある現象について				
情報分類	障害情報				
適用製品	・Cente USB2.0 ホストCOM for M66596 Ver.1.00 - Ver.1.01				
関連資料	なし				
【該当するユーザ環境】 フロー制御としてソフトウェアフローを使用しているユーザ。					
【障害内容】 usbh_cdcacm_open()呼び出し時に、第六引数を USBH_CDCACM_FLOWCTLMOD_SOFTIにセットしてソフトウェアフロー制御を設定した場合、受信データが不正になる可能性があります。たとえばデバイスから 0x11aabbというデータを受信した場合、usbh_cdcacm_rcv()から取り出されるデータは本来0xaabbですが、本不具合により0x11bbになります。					
【発生理由】 ソフトウェアフロー制御使用時は、相手に送信停止、再開を指示するため送信データの中にXON(0x11)、XOFF(0x13)を含めて送信します。それを受信した側では、それに応じてデータ送信の停止、再開を行います。XON、XOFFのキャラクタはデータではないため、COMクラスはそのキャラクタを削除した上でその他を受信データとして上位アプリケーションに渡します。ここで、誤ってXON、XOFFのキャラクタではなく、その次のキャラクタを削除をしていました。					
【回避方法】 ・ソースコードを修正する。 (変更箇所については、営業担当またはsupport@cente.jpまでお問い合わせください。)					
以上					